

基本方針2 「信頼」と「魅力」ある学校づくりの推進

施策の柱 4 特に配慮が必要な児童生徒への指導の強化

【指標】 H22現状値 ⇒ H28目標値

- 個別の指導計画等を有効活用して、特別支援教育を実践している学校の割合 96.8% ⇒ 100%
- 不登校により年間30日以上欠席した中学生の割合 3.5% ⇒ 2.7%
- 中学校でのいじめの解消率 97.6% ⇒ 100%
- 初期日本語を習得できた児童生徒の割合 87.5% ⇒ 90%

(1) 特別支援教育に関わる指導体制の強化

- ①特別支援教育の啓発 ・各種たよりの発行
- ②特別支援教育体制の整備 ・かがやきルーム指導員配置
- ③教職員の専門性の向上 ・研修の充実
- ※④幼稚園・保育園から中学校卒業までの一貫した支援を目指すための関係機関との連携
・宇都宮市発達支援ネットワーク会議、個別支援計画の継続化

(2) 不登校予防のための取組と不登校児童生徒への適応支援の充実

- ①各学校における取組の推進
- ※②小中連携による取組の強化
・不登校対策連絡会、相互乗り入れ授業
- ③適応支援教室における支援の充実
- ※①問題行動対策の強化

(3) 問題行動・非行への対応の強化

- ・いじめゼロ運動、ネットいじめ対応
- ②学校・地域・関係機関との連携による指導の充実
- ・地域学校園ごとの児童生徒指導強化連絡会

(4) 外国人児童生徒等への適応支援の充実

- ※①外国人児童生徒への指導 ・初期日本語指導教室
- ②外国人児童生徒の保護者への支援 ・通訳者派遣
- ③国際理解教育の推進(再)

施策の柱 5 高い指導力と情熱をもつ教職員の配置と人材育成システムの推進

【指標】 H22現状値 ⇒ H28目標値

- 「先生方は、大切なことをしっかり教え、熱心に指導してくれる」と回答した児童生徒の割合 94.1% ⇒ 100%

(1) 教職員の資質向上を図る体制の整備

- ①特色ある教育活動推進のための教職員の配置
・小・中学校間の人事交流、教職員公募制度
- ※②教職員の資質向上を図る制度の充実 ・授業の達人表彰
- ③大学との連携を図った教員養成段階などにおける人材育成
・学生ボランティア、教育実践インターンシップ

(2) 指導力を高める教職員の研修・研究の充実

- ※①センター研修の充実 ・若手教員育成システム
- ②校内研修等への支援の充実
- ※③授業力向上のための各種事業の推進
・授業力向上プロジェクト、教員マイスター制度
- ④地域学校園内小・中学校教職員の連携
・地域学校園ごとの教職員の授業参観、情報交換

(3) 様々な教育ニーズに応える人的配置の推進

- ①指導助手等の配置 ・学力向上指導助手配置
- ※②学校図書館司書・学校栄養士等の配置
・地域学校園司書の配置

施策の柱 6 地域と共に行う学校づくりの推進

【指標】 H22現状値 ⇒ H28目標値

- 「学校は、家庭、地域、企業等と連携・協力して、教育活動や学校運営の充実を図っている」と回答した保護者・地域住民の割合 86.7% ⇒ 95%

(1) 全市的な学校運営・教育内容の充実

- ※①教育水準の一層の向上
・うつのみや学校マネジメントシステム
- ②学校運営・教育活動の改善・充実に向けた支援
・管理主事や地域学校園担当指導主事、学校いきいき専門員等の訪問による指導及び支援

(2) 自主・自律した学校運営の推進

- ①各学校における特色ある学校づくりの推進
- ※②地域学校園を生かした学校運営の推進
・地域学校園ごとの教育活動の展開、学校事務職員等の連携

(3) 地域・家庭とのつながりを深める学校づくりの推進

- ※①「地域はみんなの学校」推進
・地域学校園協議会の開催、土曜授業、学校支援ボランティア活動、宮っ子ステーション
- ②家庭との連携の充実
・スタンダードダイアリー、家庭の教育手帳

施策の柱 7 充実した学校教育実現のための支援

【指標】 H22現状値 ⇒ H28目標値

- 学校の校舎及び体育館の耐震化率 68.8% ⇒ 100%

(1) 安全で快適な教育環境の充実

- ※①安全な学校施設の整備と充実 ・学校の防災機能強化
- ②登下校の安全のための体制整備
- ③快適な教室・設備の整備と充実 ・リフレッシュスクール事業
- ※④ICT環境の整備と充実
・(仮称)学校ICT化推進基本計画の策定、デジタル教科書活用
- ⑤事務の標準化・効率化の推進

(2) 新たな学校教育に向けた積極的な取組の推進

- ①研究学校の指定と成果の活用
・地域学校園ごとの研究学校指定
- ②人材育成に関する調査・研究
- ③教育内容に関する調査・研究
・小中一貫教育カリキュラムの改善、デジタル教材活用

施策・事業の展開

(1),(2) 施策展開の方向性 ①,② 施策・事業 ※ 重点施策・事業
 ・ 前期計画からの変更(内, 網掛け: 小中一貫教育・地域学校園, 下線: 学力保障, 下線: 社会性の育成に関する取組)

基本方針1 「自信」と「共に生きる力」を育む学びの創造

施策の柱 1 確かな学力と共に未来を切り拓く力の育成

【指標】 H22現状値 ⇒ H28目標値

- 学習内容定着度調査での中3生徒の正答率
 - ・国語 80%以上 57.9% ⇒ 72% 50%未満 5.9% ⇒ 3%
 - ・数学 80%以上 69.3% ⇒ 80% 50%未満 14.1% ⇒ 7%
 - ・英語 80%以上 63.5% ⇒ 79% 50%未満 12.5% ⇒ 6%
- 「将来の進路や職業について希望をもって学習している」と回答した中3生徒の割合 74.7% ⇒ 85%

(1) 小・中学校9年間の学びを一貫した学習指導の推進

- ※①学校教育スタンダードに基づく目標の明確化
 - ・学力や体力等の到達目標を設定
- ※②小・中学校の連続した学習指導の推進
 - ・小中一貫カリキュラムの作成・改善

(2) 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等を育む各教科指導の充実

- ①教員の指導力の向上
- ※②一人一人に応じた学習指導の推進
 - ・指導助手の活用, 放課後等学習支援

(3) 今日的な課題に対応する力を育む教育の充実

- ※①コミュニケーション能力を高める学習の充実
 - ・言語活動の充実, 会話科の実施
- ※②国際理解教育の推進
 - ・会話科英会話の時間の充実
- ※③情報モラルや情報活用能力の育成
 - ・(仮称)学校ICT化推進基本計画の策定

(4) 将来への希望を育む教育の充実

- ※①宮未来キャリア教育に基づく学習活動の展開
 - ・社会体験学習(宮っ子チャレンジウィーク)の実施
 - ・小6児童の中学校訪問実施, 地域学校園ごとの街の先生活用

施策の柱 2 人を思いやり, 地域を愛する心の育成

【指標】 H22現状値 ⇒ H28目標値

- 「誰に対しても思いやりの心をもって接している」と回答した中3生徒の割合 83.5% ⇒ 95%

(1) 人を思いやる心や社会性を育む教育の充実

- ※①心を育む教育活動の展開
 - ・義務教育9年間を通じた宮っ子心の教育, 自尊感情の育成
- ②社会性を伸ばす児童生徒指導の推進
 - ・規範意識の育成を本市重点, いじめゼロ運動推進
- ③共に活動する喜びを味わう教育活動の充実

(2) 郷土への愛着や社会に貢献する態度を育む教育の推進

- ①郷土との関わりを深める教育活動の推進
 - ・地域学校園ごとの交流活動
- ②地域の自然・歴史や社会問題に学ぶ教育の充実

(3) 豊かな感性を育む機会の充実

- ①自然体験活動の推進
 - ・小中一貫教育活用期に冒険活動教室を2回実施
- ②文化・芸術活動の推進
- ※③学校図書館・読書活動の充実
 - ・地域学校園ごとの学校図書館司書連携

施策の柱 3 健康を大切に, 元気に生活できる態度の育成

【指標】 H22現状値 ⇒ H28目標値

- 新体カテストの中3生徒の総合評価
 - ・A段階(S段階含む) 19.5% ⇒ 22%
 - ・E段階 4.9% ⇒ 3.9%
- 「おはしを正しく使って食事をしている」と回答した中3生徒の割合 84.3% ⇒ 100%

(1) 元気な体をつくる教育の充実

- ※①体力向上に関する指導の充実
 - ・宇都宮市体力向上推進計画の推進, プロスポーツ選手の学校派遣
- ②部活動地域指導者活用事業の推進
- ①保健教育の充実
- ②健康・保健管理の推進
 - ・地域学校園ごとの養護教諭連携
- ③薬物乱用防止教育・性教育の充実
- ④シックススクール対策の充実

(2) 健康を大切にする態度を育てる教育の充実

- ※①給食指導・教科等の指導を通じた食育の推進
 - ・義務教育9年間を通じた指針となる宇都宮市学校教育食育推進計画の推進, 地域学校園ごとの学校栄養職員連携
- ②家庭・地域への啓発
 - ・お弁当の日, お弁当コンクール

(3) 望ましい食習慣の確立を図る教育の充実

- ①不審者や災害等に関する指導の充実
 - ・危機管理マニュアル整備
- ②交通事故防止に関する指導の充実

宇都宮市学校教育推進計画 うつのみや「いきいき学校」プラン（改定） 概要

第1章 計画の概要

【計画策定の目的及び改定の必要性】

・豊かな心と健やかな体を持ち、創造性と共生の精神を備えた宮っ子を育む教育活動の展開と、新しい時代にふさわしい学校づくりを進めることを目的として、平成18年度に策定した本計画を、国の法改正等や本市の教育制度改革が行われたことから改定するもの

【計画の位置付け】

・「第5次宇都宮市総合計画改定基本計画」に基づく計画
・「宮っこ未来ビジョン」の個別計画

【計画の対象】

・宇都宮市立の小学校・中学校の学校教育活動全般（家庭・地域との連携・協力等の内容を含む）

【計画期間】

・平成28年度まで

第2章 学校教育の現状と課題

背景

学校教育を取り巻く社会情勢

法改正及び新学習指導要領実施など、国の教育政策の動向

少年期の課題と学校教育の役割（宮っこ未来ビジョンより）

市民の学校教育に関する意識

本市の小・中学校の現状

これからの学校教育の課題

- (1) 理念や方針の明確化が必要
 - ・自信をもち共に生きるために必要な力の育成
 - ・保護者や地域住民から信頼される魅力ある学校づくりの推進
- (2) 「生きる力」を育てる教育の推進が必要
 - ・確かな学力、健康・体力を育む教育の充実
 - ・豊かな心や社会性を育む教育の充実
 - ・将来への希望と今日的課題に対応する力を育む教育の展開
- (3) 特に配慮を要する児童生徒への指導と教職員の資質向上が必要
 - ・特別支援教育などの指導体制の整備
 - ・教職員の資質向上
- (4) 学校運営の改善と教育環境の整備充実が必要
 - ・自主・自律し、地域と連携した学校づくりの推進
 - ・適切な人的配置と施設・設備の整備・充実
 - ・新たな学校教育に向けた研究の推進

第3章 基本理念・基本方針及び基本目標

基本理念

未来を拓くたくましい宮っ子を、
活力ある学校が、地域と共に育みます。

基本方針

基本方針 1

「自信」と「共に生きる力」を育む学びの創造

基本方針 2

「信頼」と「魅力」のある学校づくりの推進

基本目標

- ① 児童生徒に確かな学力と共に未来を切り拓く力を育む
- ② 児童生徒に人を思いやり地域を愛する心を育む
- ③ 児童生徒に健康を大切にし元気に生活する態度を育む
- ④ 特に配慮が必要な児童生徒への指導体制を強化する
- ⑤ 教師が高い指導力と情熱をもって児童生徒と向き合う
- ⑥ 地域と共に学校づくりを進める
- ⑦ 充実した学校教育の実現を支える

第4章 計画の展開

施策展開の方向性

施策の柱 1

- (1) 小・中学校9年間の学びを一貫した学習指導の推進
- (2) 知識・技能の習得と思考力・判断力・表現力等を育む各教科指導の充実
- (3) 今日的な課題に対応する力を育む教育の充実
- (4) 将来への希望を育む教育の充実

施策の柱 2

- (1) 人を思いやる心や社会性を育む教育の充実
- (2) 郷土への愛着や社会に貢献する態度を育む教育の推進
- (3) 豊かな感性を育む機会の充実

施策の柱 3

- (1) 元気な体をつくる教育の充実
- (2) 健康を大切にする態度を育てる教育の充実
- (3) 望ましい食習慣の確立を図る教育の充実
- (4) 自己の安全を守る能力を育む教育の充実

施策の柱 4

- (1) 特別支援教育に関わる指導体制の強化
- (2) 不登校予防のための取組と不登校児童生徒への適応支援の充実
- (3) 問題行動・非行への対応の強化
- (4) 外国人児童生徒等への適応支援の充実

施策の柱 5

- (1) 教職員の資質向上を図る体制の整備
- (2) 指導力を高める教職員の研修・研究の充実
- (3) 様々な教育ニーズに応える人的配置の推進

施策の柱 6

- (1) 全市的な学校運営・教育内容の充実
- (2) 自主・自律した学校運営の推進
- (3) 地域・家庭とのつながりを深める学校づくりの推進

施策の柱 7

- (1) 安全で快適な教育環境の充実
- (2) 新たな学校教育に向けた積極的な取組の推進

施策・事業の展開

第5章 計画の推進にあたって

児童生徒・保護者・地域・企業の皆様へ

計画の実現に向けて